

令和 5 年 度

公益財団法人大田区産業振興協会

事 業 計 画 書

自 令和 5 年 4 月 1 日

至 令和 6 年 3 月 31 日



公益財団法人大田区産業振興協会

目 次

1 基本方針	P. 1
2 事業計画	P. 2

----- 記載上の注意事項 -----

●公益認定事業区分

(1) 公益目的事業

区内中小企業の振興を図る事業

(2) 収益事業等

〔1〕収益事業

施設貸与に伴う付加サービス事業

〔2〕その他の事業（相互扶助等事業）

区内中小企業勤労者の福祉向上を図る事業

大田区産業プラザの公益目的外貸与事業

大田区産業プラザ施設の維持・管理

●予算額の記入例

無印 … 事業予算額

(補) … 事業予算額のうち区補助金充当額

(利) … 利用料金収入で対応する事業の予算額

(委) … 区等からの委託料で対応する事業の予算額

※予算額は、人件費及び事業管理費を除いた事業費分のみを記載。

令和5年度 基本方針

区内経済は、3年に亘るコロナ禍の後もなお、欧州紛争、大規模災害、世界的なインフレや物資・原材料の不足等により様々な影響を受け続けています。

このような厳しい環境の中、少子高齢化や人手不足といった慢性的な課題への対応、さらにはDXや脱炭素社会実現といった国運を左右する重要な課題への取組も緒に就いたばかりです。

公益財団法人大田区産業振興協会は、平成7(1995)年の創立以来、「大田区の産業の成長と発展にむけて『現場』から『世界一』の産業都市を目指す」設立理念に基づき、変化する環境に必要な支援を切れ目なく実行し、内外からの信頼獲得に努めてまいりました。

新型コロナによる経済活動への制限が解除される令和5年度は、景気回復への道程を確かなものとし、合わせて持続性の高い経済発展に向けて、羽田Pi0における交流と海外取引の促進、時代を先取りする展示会の実施、SDGsへの取組、メタバースへのトライアル等、世界の潮流を的確に捉えつつ私たち自らが積極果敢にチャレンジし続けることで、すべての「産業者」の応援団として、皆様の期待に応えてまいります。

令和5年度 事業計画

(令和5年4月1日～令和6年3月 31 日)

第1号事業 大田区の産業振興のための情報収集・発信に関する事業

区内中小企業の高度な技術力や特徴等をPRし、大田区産業の持つ魅力を幅広く情報収集・発信するほか、協会が実施する各種事業やサービスの紹介、産業プラザをはじめ産業振興の拠点となる産業支援施設について、刊行物や協会Webサイト等、様々な情報手段を用いて区内外へPRする。

[事業区分:全細事業とも公益目的事業]

細事業名及び事業概要	令和5年度の 具体的な取組(内容)	予算額(千円) 及び対象等
①大田区産業振興普及事業 (ア)総合事業案内冊子の作成・配布 協会 Web サイト、総合事業案内及び大田区工業ガイドを活用し、国内外を問わず大田区の産業をPRし、協会事業の周知を図る。 また、視察対応を通じて区内中小企業の魅力や、区内産業の特徴を広く発信する。 (イ)産業情報の発信 大田区工業ガイド(日本語版・英語版)を協会 HP に掲載し、区内産業への理解を促進する。 (ウ)視察対応 国内及び海外からの視察・見学者の対応、区内の産業現場の見学の斡旋・引率を行う。	総合事業案内及び大田区工業ガイドを隔年で刷新。 本年度は、総合事業案内の内容を刷新する。 (ア)総合事業案内の刷新 (イ)来年度刷新へ向けての内容検討及び準備 (ウ)随時受け入れ対応	529 (補) 529 企業、区民、来館者及び国内・海外視察者・見学者、産業団体
②大田ブランド発信事業 高度な技術力や水準の高い製品開発力を持つものづくり企業や、特徴ある名品や名店を営む商い事業者等を大田区の地域ブランド力として発信する。	区内中小企業等の先進的な取組等を、協会事業の効果的な活用事例と併せて協会 Web サイトから毎月1回発信する。	0 区内中小企業
③産業情報コンテンツの発信 産業情報誌「テクノプラザ」を年2回発行する。また、新たに「テクノプラザ オンライン」を協会 HP 上に公開し、区内中小企業への産業情報コンテンツとして幅広い層からのアクセス向上と速報性の高い情報提供を図る。	取引拡大、人材確保等の先進的な取組事例等を紹介する他、有益な情報をタイムリーに発信する。	2,389 (補) 2,389 区内中小企業
④産業情報受発信事業 区内外の産業情報を収集するとともに、より分かりやすくかつ適切な媒体を用いて広く発信する。 協会 Web サイトや公式ツイッター等を活用し、産業施策、協会、区等の施策の案内だけでなく企業成長やシティプロモーションにつながる最新の情報をタイムリーに発信する。	SNS やプレスリリース配信サービスを活用し、区内企業向けだけでなく全国の企業や一般消費者にも大田区の産業情報を発信する。	4,447 (補) 4,147 区内中小企業及び勤労者
⑤調査・研究事業 区内中小企業が事業展開等を検討する際に不可欠な産業情報等を収集・調査し、協会の事業構築に活用する。	区内中小企業にとって有益な情報を随時配信する。	0 (補) 0 区内中小企業
計		7,365 (補) 7,065

第2号事業 区内中小企業の経営支援に関する事業

区内の中小企業や事業者の知的財産の活用、IT化の促進、事業承継、許認可取得及び店舗改装、並びに創業者への支援等を経営状況の段階に応じて情報提供や相談、助成を行い、幅広くサポートする。さらに各種の表彰制度を通じ、経営革新の促進やチャレンジ精神の醸成を図り、技術・技能の継承の事例を紹介することで、区内産業の維持発展を図る。

[事業区分:全細事業とも公益目的事業]

細事業名及び事業概要	令和5年度の 具体的な取組(内容)	予算額(千円) 及び対象等
①中小企業情報化支援 区内中小企業の Web サイトをはじめとした各種 PR ツールの作成を支援する「PiO デザイン工房」により、自社製品やサービスの PR を促進する。	区内企業や関係支援機関へ広報周知を行うことで、利用者の増をめざす。また、東京工科大学デザイン学部と連携し、Web サイトの新規作成者の増をめざす。	5,791 (補)3,112 区内中小企業
②ビジネスサポートサービス (ア) ビジネスサポート相談 経営改善、販路開拓、技術・生産性の向上、知財の活用、事業承継などに取組む区内中小企業等に対し、各分野の専門家を派遣する。 (イ) PiO フロント 大田区産業プラザの経営相談窓口として、必要な情報の提供、専門的な助言または、国や都等の支援機関窓口への橋渡しを行うことで、区内企業の経営基盤の強化につなげるとともに、産業プラザ全体の利便性を向上させる。 (ウ) 大田区デジタルプラットフォーム 区内中小企業がデジタル化に必要な「人材」「知財」などを補うためのデジタル支援プラットフォーム「OTA デジタル×PiO」を運営し、利用者間の交流支援や、個別ニーズへのきめ細かなサポートを行い、企業経営の高度化及び取引拡大につなげる。	(ア) 幅広い区内企業の利用促進をめざし、区内企業や関係支援機関へ広報周知を行う。 (イ) 本相談窓口においてビジネスサポート事業や創業者支援事業等の当協会の事業を展開することにより、新規利用者の促進や総合的な課題解決など相乗効果を図る。 (ウ) メンバー数を維持・拡大するとともに、メンバー同士のコミュニケーションを活性化させる。	11,980 (補)11,980 区内中小企業
③繁盛店創出事業 (ア) 個店診断・改善費用助成 商店に、経営指導や店舗デザインなどの専門家を派遣して、総合的な改善提案を行う。専門家の提案に基づいて店舗の内外装飾、宣伝広告などを実施する費用の一部を助成することで、モデルとなる繁盛店を創出し、周辺地域への波及効果を狙う。 (イ) デジタルを活用した情報発信 情報誌「あき now」を LINE 公式アカウント「商い PiO」に名称を変更し、協会からの情報提供・案内を行う。	(ア) 新たに、複数店舗が行う共同事業への助成、SDGs の取組みに対しての加算、再申請を可能とする交付条件に事業内容を拡充し、その新制度の浸透を図る。 (イ) 区内事業者にタイムリーな情報を発信するとともに、利用者登録を促進する。	23,717 (補)23,717 (ア) 区内商店(個店) (イ) 区内商業・サービス業事業者及び区内で創業しようとする者
④創業者支援事業 区内での創業希望者や創業後間もない方に対して、専門相談員が様々な課題の解決に向けた助言等を行うことで、創業期の負担軽減を図る。 また、地域産業の活性化に資する創業者の発掘や誘致を行い、区内での活動を支援する。 (ア) 創業相談窓口の設置 区内での創業を考えている方及び創業間もない方へ専門相談員による相談対応を行い、創業時の様々な課題解決に対応する。	(ア) 専門相談員による継続的な相談や国の特定支援事業の活用を促し、区内創業を促進する。 (イ) HANEDA×PiO を利用するスタートアップや大学発ベンチャーの窓口、各種産業支援機関及びピッチイベントの参加者等を中心に周知することで、申	20,726 (補)20,566 区内で創業しようとする者

(イ)ユナイト助成 区内へのスタートアップ企業の立地促進を行うとともに、スタートアップ企業が大田区内の企業に対し試作等を依頼・発注する際に係る経費の3分の1もしくは2分の1（上限50万円）を助成する。 (ウ) 創業ワークショップ 主に創業間もない方を対象に、アイデアのブラッシュアップやグループワークなどを通して創業者の事業発展につなげる。 (エ) ベンチャーピッチ 創業者に対し、ビジネスプラン策定等に関するコーチング支援を行った上で、ピッチイベントの場を提供し、投資機関からの資金調達や大手企業とのマッチングを促進する。 (オ) スタートアップ誘致 交流空間「PiO PARK（ピオパーク）」の羽田空港に隣接する利便性や区内の産業集積といった創業に有利な環境の強みをPRするとともに、関係機関と連携しながら有望なスタートアップを誘致することで、区内での新製品や新技術の創出を促進する。	請者数の増加を図る (ウ)令和5年度は、参加費を有料化し、参加意欲を高めるとともに内容を充実させる。 (エ)令和5年度は、参加費を有料化し、参加意欲を高めるとともに内容を充実させる。 (オ)アジアを中心とする海外を含めた有望なスタートアップ企業を関係機関との連携を通じて誘致することを目指す。	(イ)スタートアップ企業または創業予定者で、大田区内の企業に試作を依頼・発注する者。
⑤工場表彰制度 人に優しい、まちに優しい、経営や技術に優れた工場を「優工場」に認定し、その中で特に優秀な工場を表彰する。この認定・表彰を通じて、区内ものづくり産業に従事する人のやりがい、ものづくりの喜びの一助とするとともに、区内町工場の優秀性を内外にPRし、大田区工業の振興に寄与する。	認定工場数を10社とし、優工場を区内外に広くPRするとともに、大学就職課とのネットワーク構築に向け、交流イベントを実施し、人材確保の推進を図る。	4,085 (補) 3,985 区内の工場
⑥商店（飲食店）表彰制度 大田区内の特色ある優良な飲食店として表彰した店舗を総合的にPRすることにより、大田の食の魅力を内外に広く周知するとともに、表彰店舗の新たな顧客創出や売り上げアップに寄与する。	Web サイトを中心としたPRを展開することで、大田の食全体の魅力度向上を図る。	165 (補) 165 区内の一般飲食店
⑦大田のお土産100選 表彰事業 大田区のPRの一環として「これぞ大田のお土産！」と言える製品・商品を、区内外へ広くPRすることで、地域経済の活性化と賑わいの創出を図る。	Web サイト等を通じて、表彰事業者の認知度向上、売上拡大の機会を提供する。	165 (補) 165 区内中小企業
計		66,629 (補)63,690

第3号事業 区内中小企業の取引拡大支援に関する事業

大田区を代表するものづくり産業をはじめ、商い・サービス業に対して、専門相談員による受・発注相談を行う。また、Meet New Solution in OTA やおおた商い・観光展等の自主企画展示会、各種商談会を実施するほか、国内外の見本市への出展等を支援することで、国内外から受注案件が獲得し易い取引環境の提供や新市場を拡大するためのサポートを行い、地域産業の活性化を図る。

[事業区分:全細事業とも公益目的事業]

細事業名及び事業概要	令和5年度の 具体的な取組(内容)	予算額(千円) 及び対象等
① 受・発注相談 区内中小企業の取引を促進するため、国内外からの受・発注あっせん相談に対応可能な専門の相談員を配置し、適切な区内中小企業の紹介を行うとともに、幅広く商談機会を提供する。 (ア) 相談業務 専門相談員による受・発注のあっせん相談、区内中小企業への巡回訪問を行う。 (イ) 発注開拓 職員、専門相談員が大手・中堅企業の企画・開発部門等へ積極的にアプローチし、発注案件の開拓を行う。 (ウ) 受・発注商談会 新規顧客開拓・情報交換の場として、大田区の製造業者を中心に全国の発注企業と受注企業が一堂に会する商談会を開催する。(年1回) (エ) 大田ものづくりプラットフォーム 取引拡大支援に関する事業を強化するため、インターネット上に、区内事業者を検索するプラットフォームを提供する。	(ア) 高付加価値案件に対応可能な区内企業の発掘など区内中小企業への巡回訪問に注力し、常にデータベースの内容を最新にすることで、受発注あっせんの精度を高める。 (イ) 従来の企業訪問に加え、出張展示会などを実施し、区内中小企業の取引促進機会を拡大する。 (ウ) 参加企業数や、当日の商談回数等の満足度向上につながる商談会の運営を検討し大田区産業プラザで実施する。 12月7日(木) 予定 (エ) 24時間、365日、年間を通じて安定運用することで、クローリングにより最新の情報を蓄積する。	32,097 (補)31,607 区内外の 中小企業
②海外取引相談事業 区内中小企業の海外取引への道を開くため、地域に密着したワンストップ窓口として企業の個別課題に対応する。 (ア) 窓口・訪問相談 貿易実務や売買契約等、国際ビジネス全般に関する相談業務を行う。職員及び専門相談員が助言するほか、国内外の公的機関とのネットワークを駆使して区内企業の課題やニーズに対応する。 (イ) 国際連携の推進 海外市場の開拓を行うとともに、国内においても各国の出先機関とのネットワーク強化を図る。 また、グローバルビジネス勉強会及び海外セミナーを通じて各国の市場性、投資環境などの情報や発注案件を区内中小企業に提供する。同時に国際化に向けた区内企業間の連携関係を構築する。 (ウ) 外国語文書翻訳・海外企業信用調査 区内中小企業の企業カタログ、マニュアル、契約書等の翻訳を行う。また、取引開始時に貴重な判断材料となる外国企業の信用調査をサポートする。 (エ) 英文企業ガイドの活用 区内企業の製品・技術を海外市場に向けて発信するため、英文の企業ガイドを更新し、Web上で展開してプロモーションを行う。	(ア) 相談窓口を羽田イノベーションシティ内「ハネダピオ」に移し、外部機関との連携も強化して、サービスの充実を図る。 (イ) 区内企業との親和性や社会状況なども鑑みて、欧州及び台湾との取引拡大に注力する。 (ウ) PiO PARK 内の事業と連動させて区内企業の海外展開を支援し、海外企業の信用調査案件を拡大する。 (エ) コロナ禍で見合わせていた海外出張の再開に合わせて、海外機関との連携を強化し積極的にPRする。 (オ) 羽田イノベーションシティ来訪者との商談機会を強化する。	18,473 (補)18,433 区内中小企業

(オ) 国際ビジネス商談会の実施 海外出張時やビジネスパーソンの来日時に小規模かつタイムリーに開催する。 (カ) 海外企業・機関誘致 区の特徴である工業集積を活かすとともに、海外公的機関との連携も活用して、海外企業の立地を促進する。	(カ) 羽田イノベーションシティ全面開業を訴求するとともに、海外公的機関との連携も強化し、誘致に注力する。	
③大田区加工技術展示商談会 区内中小製造業の約8割を占める10人以下の企業のうち、加工を専門とする企業の技術力を全国の手・中堅企業にPRし、具体的な取引成立を目途とした展示商談会を開催する。(年1回)	出展企業の取引促進機会を拡大するため、会場を改修工事が完了した大田区産業プラザ大展示ホールに戻し、全国の手・中堅企業に向けた来場者誘致を強化し、確度の高い商談機会の提供につなげる。9月8日(金)開催予定	15,784 (補)13,784 区内中小企業
④国内見本市への出展支援 区内中小企業が開発・製造した優秀な製品や優れた技術力のPRと取引促進機会の拡大を目的に、全国規模の展示会に共同出展するための支援を行う。 (ア) ものづくり産業PR展示会 全国各地で開催される展示会を活用し、大田区のものづくりをPRするとともに、区内中小企業への発注案件・開発案件の獲得等、取引促進機会の拡大につなげる。 (イ) 新製品・新技術コンクール受賞企業 褒賞出展 新製品・新技術コンクールに受賞した企業に向け、各種展示会への出展支援を行うことにより受賞企業の販路拡大や取引促進機会の拡大につなげる。 (ウ) 動画作成セミナー 区内企業の自社PR動画作成を支援することにより、企業が自社の特徴・強み等を認識し見本市やSNS等で効果的なPRにつなげることでビジネスチャンス創出の一助とする。	(ア) 区内中小企業と技術テーマで親和性が高く、波及効果が期待できる国内見本市を厳選し大田区ブースとして共同出展する。 (イ) 受賞企業(9社)の取引拡大につながるよう、希望する展示会への出展に関わる手続き面等のサポートなど後方支援を行う。 (ウ) 企業自らが動画作成のスキルを習得し、継続的にPRできるよう複数回のセミナー形式で伴走的に支援する。(20社参加予定)	21,548 (補)16,224 区内中小企業
⑤海外見本市への出展支援 区内中小企業の海外取引拡大を目的に企業の海外見本市への出展を、共同出展により支援する。 (ア) 共同出展 区内の産業者が有する技術・製品のニーズが見込まれる海外見本市に区内企業と共同で出展する。海外からの取引機会を促進するほか、見本市会場にて区内産業全体をPRする。 (イ) 海外見本市調査 成長が見込まれる地域や産業分野の海外見本市を調査し、次年度以降の共同出展につなげる。	(ア) ドイツで開催されるCOMPAMEDに区内企業と共同出展する。JETROと連携の上で出展準備と現地運営を行う。 (イ) 区からの派遣職員と連携してJETRO等から有益な情報入手に努め、出展すべき見本市を選別する。	10,706 (補)9,643 区内中小企業
⑥自主企画展示会(産業フェア) (ア) おおた商い・観光展(アキナイ・クロス事業) 売り手(事業者)と買い手(地域区民、通勤者等)をクロスさせることにより、商圈外の新規顧客獲得を目指す。また、新たに認知した商品の再購入を目指す区内対流を活発化させ、区民の大田区の魅力再発見に結び付ける。	(ア) 乗降客、通常往来数の多い蒲田駅、大森駅周辺の施設に会場を設け、蒲田駅周辺会場には大森・調布地区の事業者を集め、大森駅周辺会場では蒲田・調布地区の事業者を集めて商品の販売・PRを行う。	23,673 (補)19,658 区内外の企業及び一般区民

(イ) Meet New Solution in OTA 展示会等を通じ、社会的課題を解決するような新製品・新サービス等を広く PR し、取引拡大に寄与する。	(イ) 大田区産業プラザを会場に「ロボティクス」や、「医療」、「モビリティ」などの複数のテーマを設け、来場者や出展者間の交流によるイノベーション創出を促進する。令和6年2月開催予定	
⑦商い・サービス産業取引相談 区内商業・サービス事業者の取引促進のため、事業者の訪問調査・相談を行うための専門相談員を配置して、各種サポートや商談機会を提供する。 (ア) 相談業務 商業事業者の経営課題、経営環境の改善等に対して専門相談員による相談や情報提供を行い、商業活動の活性化を図る。 (イ) フード展示商談会 主に区内食品事業者に対し、バイヤーへ自社商品を売り込む商談会を開催する。 (ウ) 商品磨き上げ事業 現役のバイヤー等を講師に迎え、自社商品の魅力度や PR 力、販売力を向上させ新規取引獲得を目指す。	(ア) 専門相談員が収集した情報の発信、継続的なマネジメント支援を重点に事業者の経営力強化を図る。 (イ) 一般的なバイヤーに加え新たに取引可能性のある区内飲食店や小売店にも参加を呼びかける。 (ウ) 専門相談員によって更なる成長が期待できる事業者を選出し、バイヤーによる個別指導だけでなく、繁盛店創出事業の助成金活用も促す。	4,744 (補) 4,684 (ア)、(イ) 区内の商業・サービス業事業者 (ウ) 区内の食品事業者
⑧羽田イノベーションシティ・サテライトオフィス事業 HANEDA×PiO 内の PiO PARK (ピオパーク) の PR 活動や管理・運営を通じて、区内外の企業・機関の利用促進や連携強化等を行い、イノベーションを推進する。 (ア) PiO PARK の利用促進 コワーキング、イベント及びショーケースの管理・運営、HP 等、様々な広報手段を活用し、施設利用を促進するためのプロモーションを行う。 (イ) 協会や区が主催するイベントの運営・支援 PiO PARK でイベント(セミナー、勉強会及び研修等)を積極的に行い、利用者やテナント企業との連携を促進する。 (ウ) 利用者に対する産業支援 職員や専門相談員による助言や関係先の紹介、利用者同士の交流促進を通じ、利用者の経営的成長と満足度向上につなげる。 (エ) 区外企業・機関との連携促進 PiO PARK を接点に、区内企業(当施設利用者含む)と区外企業・機関との連携を活性化させ、産業の高度化につなげる。	(ア) 従前の取組に加えて委託事業者独自のリソースを用いたプロモーションも行い、利用促進を強化する。 (イ) 協会や区が主催するイベントに加えて、連携先とのイベントや、委託事業者によるイベントなどを行うことで、前年度よりも幅広い利用者層にアプローチしていく。 (ウ) 利用者同士の交流創出に注力し、PiO PARK から新ビジネスが創出されることをめざす。 (エ) 区外から PiO PARK 来訪者が多いことを最大限活用し、区内企業の強みを PR して、具体的な連携機会を創出する。	37,437 (補) 31,101
計		164,462 (補) 145,134

第4号事業 区内中小企業の人材の育成・確保の支援に関する事業

区内中小企業の持続した発展の鍵となる、次世代を担う後継者や若手人材の育成・確保を行う。人材育成では、小中学生におおた少年少女発明クラブの活動等を通じてものづくりの魅力を伝えるほか、若手人材には高専と連携した教育を展開する。また、人材確保ではWebサイトやイベントを通じて若手人材の採用を促進するほか、内職希望者のあっせんを行う。 [事業区分:全細事業とも公益目的事業]

細事業名及び事業概要	令和5年度の 具体的な取組(内容)	予算額(千円) 及び対象等
①おしごとナビ大田区 インターネット上に、区内中小企業の求人情報と企業PRを発信する場を提供し、登録掲載企業の求人活動を支援する。 (ア) 求人情報サイト「おしごとナビ大田区」の管理運営 (イ) 民間広告媒体を活用したPRの実施	(ア) 採用企業の成功事例を掲載し、ユーザーの立場に立ったサイト作りを進める。 (イ) 求職者向けのチラシや電車内広告等の活用により、求職者へのPRを強化し、求人企業の採用活動を後押しする。	2,024 (補) 183 区内の企業及び一般の求職者
②中小企業次世代ものづくり人材の育成事業 区内中小企業の中核となるものづくり人材の育成と、小学生の頃からものづくりへの関心を高めるための教育事業を実施する。 (ア) 都立産業技術高等専門学校との連携 都立産業技術高等専門学校の教授陣による講座の開催により、区内中小企業の人材育成を行う。学校施設を使った座学講座の他に、講師を企業に派遣する出張型の出前講座を実施する。 (イ) おおた少年少女発明クラブの支援 小中学生を対象としたものづくり教室の開催・運営を助成する。	(ア) メルマガや工業団体などへのチラシの配付等により、区内中小製造業に広く事業を周知し、座学講座への新規参加者増を図るとともに、区内中小製造業におけるスキルの底上げを図る。 (イ) 運営団体に有益となる産業情報を提供し、クラブの活動の充実を促す。	999 (補) 899 区内中小企業の従業員 小学4～6年生
③若者と中小企業とのマッチング事業 企業の後継者・若手人材の確保を促進するため、大学など教育機関等と連携を図り、区内企業が参加する合同企業説明会を開催することで、就職活動中の学生等とのマッチングの機会を提供する。	新たな教育機関等の参加を開拓することで、区内中小企業の若手人材確保に寄与する。また、新卒のみならず、経験者等の求職者層を含めたマッチングイベントについても検討する。	2,262 (補) 2,262 区内中小企業及び一般求職者・職業訓練校生を中心とした若者
④+WORK(旧内職あっせん・相談)事業 区内の求職者及び求人企業を対象として、内職の相談・あっせんを行う。 (ア) あっせん相談 協会事務所での常設窓口の設置の他、ハローワーク大森での出張相談(隔月1回)を実施 (イ) 求人開拓 企業訪問(月1～2回) (ウ) 普及啓発用印刷物の作成 求人募集パンフレット	(ア) 求人企業及び求職者のオンライン化、データベース化を進め、マッチング率を高める。 (イ) 付加価値があり、単価の高い内職作業を発注する企業の開拓に重点を置いて、訪問等を行う。 (ウ) 子育て世代の求職者に事業の認知と具体的な活用につなげるため、区立の児童館を中心に配布する。	4,574 (補) 4,574 区内中小企業及び区民一般
計		9,859 (補) 7,918

第5号事業 区内中小企業の技術開発支援に関する事業

区内中小企業が時代に即した技術開発を行えるように、産学、医工及び企業間連携などを推進する。技術や情報の相互交流により、地域産業の競争力が向上するよう、情報提供、助成、セミナーや展示会の開催など、各種の事業を通じて、産業クラスターの形成や、技術の高度化、開発力の向上に資する。

[事業区分:全細事業とも公益目的事業]

細事業名及び事業概要	令和5年度の 具体的な取組(内容)	予算額(千円) 及び対象等
①新製品・新技術開発支援事業 (ア) トライアル助成・開発ステップアップ助成・実用化製品化助成 区内中小企業の技術力、製品開発力を向上させ、新たな付加価値を生み出すものづくり産業の活性化を図るため、市場調査及び試作開発に要する経費の一部を助成する。 (イ) 新製品・新技術コンクール 区内中小企業が開発した優秀な新製品・新技術を表彰するとともに、受賞製品技術の販路拡大等支援を行う。	(ア) 各種媒体等を積極的に活用し助成金の周知に努め、多くの区内企業の応募につながるよう活動する。 また、トライアル助成と開発ステップアップ助成、または、トライアル助成と実用化製品化助成との同時申請を可能とすることで、各申請件数の増加を図る。 (イ) 表彰企業に対して事業ロゴマークの活用を周知することで受賞企業の PR 力の強化及び本事業の活性化につなげる。 (ア)(イ) 共通 協会 Web サイトや産業情報誌への掲載、工場アパートや区内金融機関窓口等でのチラシ配布により事業 PR を行う。また、専門相談員と連携し、試作品開発案件に対する本事業活用の促進や巡回訪問時等における事業 PR 等に積極的に取り組む。	76, 473 (補) 76, 473 区内中小企業
②次世代産業創造・産業クラスター形成事業 区内中小企業に親和性が見込める産業分野を中心に次世代産業への参入と地域への各種産業集積の実現に資する事業を実施する。 (ア) 区内の研究開発型企业及び協会サービスに関する情報の発信。 大学等研究開発機関の開発ニーズと区内中小企業の技術とのマッチングを促進するため、区内の研究開発型企业を紹介する Web サイト「mirai」の運営及び研究開発型企业ガイドの発行及び一部有料にて販売を行う。 (イ) 産学公相談 区内中小企業の新製品・新技術開発における課題を、産学連携相談や大学・研究機関等との連携により事業化できるようマッチングを行う。 (ウ) オープン・イノベーションマッチング 大学等研究開発機関や大手企業の開発ニーズを捉え、区内中小企業とのマッチングを推進することにより、区内中小企業の新産業、次世代産業への参入の	(ア) 地方に拠点をおく相談員との連携により、北海道をはじめとする幅広い地域での大学等研究機関に向けて、区内中小企業との連携に関する情報発信に注力する。また、スタートアップ企業との連携を前向きに取り組みたいと考える区内企業の情報を発信し、付加価値の高い案件の獲得を促す。 (イ) 展示会出展を予定する分野、特にライフサイエンス・ヘルスケア、次世代モビリティ及びロボティクス分野とのマッチングを強化する。 (ウ) 大学等研究開発機関や大手企業の開発ニーズの開拓をより積極的に行う。	66, 500 (補) 60, 956 区内中小企業 及び大学等研究機関・医療機関 及び公的機関

機会提供を行う。 (エ) 各種セミナー・ワークショップの開催 ライフサイエンス・ヘルスケア、ロボティクス、次世代モビリティ、レアアース泥開発、環境・海洋プラスチックごみ、農工連携、危機管理、意匠デザイン等、新技術や新分野をテーマにしたセミナーやワークショップを開催する。 (オ) おおた研究・開発フェア 開発した技術の用途開発や共同研究先を探す出展者と技術革新を目指す来場者との出会いの場を提供する。「産学」「産産」連携や、「技術移転」等への展開を通して新たなイノベーション創出に繋げる。 (カ) 新産業分野の展示会への出展 次世代産業分野を中心に幅広く出展し、区内中小企業の技術力を PR するとともに、将来的に産業クラスターの形成につながる研究開発型案件を獲得する。 (キ) 知財マッチングの推進 大手企業・大学などが保有する特許などの知的財産と区内中小企業のニーズを結び付け、区内企業の製品開発や工程改善などを後押しする。	(エ) 区内企業の先端産業分野への対応力醸成のため、最新技術や市場動向を踏まえ、産業クラスターの形成を見据えたテーマ設定を行う。 (オ) 各出展者へ職員・技術相談員を配置・マッチングすることで、確度の高い商談を促進する。また、HICityでの開催により、羽田に隣接する地の利を活かし、遠方や海外から多くの出展及び来場を図る。 (カ) リアルまたはオンライン展示会それぞれの特徴を十分に把握・活用し、積極的に研究開発型案件を獲得する。 (キ) 大手企業・大学などの知財部門にアプローチし、区内企業の製品開発などに適した技術シーズとのマッチングを実現する。
計	142, 973 (補)137, 429

第6号事業 中小企業勤労者に対する勤労者福祉事業

区内中小企業が個別に整備することが難しい福利厚生の実施を図る。勤労者共済制度を核に、事業主や勤労者が健康を維持し余暇を有意義に活用するための事業や、慶弔見舞金などの給付金制度等、各種福利厚生事業を行う。
[事業区分:全細事業ともその他事業]

細事業名及び事業概要	令和5年度の 具体的な取組(内容)	予算額(千円) 及び対象等
①加入促進事業 (ア) 勤労者共済事業の周知 ・勤労者共済事業紹介パンフレット類の配布 ・会報誌の発行やHP等による情報発信。 (イ) 会費管理と事業参加・給付状況把握及び加入促進 ・会員の事業利用状況の把握・給付申請の通知 ・会員募集パンフレット類の配布やテクノプラザ・各団体会報誌への掲載、促進員及び職員の訪問勧奨による加入促進を図る。	(ア)・(イ) 共通 勤労者共済事業について、HPからの利用促進をはじめ、LINE 友達登録の推進、HPの逐次更新など、会員に対して情報発信を行う。 また、業種・業態に関わらず新規事業所への加入勧奨や法人会等各団体にも積極的に加入促進を図る。	13,718 (補) 5,432 区内中小企業事業主及び勤労者・共済会員
②福利厚生事業 (ア) 健康の維持増進に関する事業 ・ミニドック・人間ドック、インフルエンザ予防接種の受診補助 ・公衆浴場、スポーツセンター・区営プールの利用補助 (イ) レクリエーション事業 バスツアーの利用・補助 (ウ) 宿泊補助と生涯学習利用に関する補助 ・指定宿泊施設の利用補助 ・指定通信教育の利用補助 (エ) 契約施設等の利用 ・レジャー施設の利用補助 ・区内指定店、デパートの割引あつ旋 (オ) 区内店舗等の利用補助 (カ) 各種チケットの割引あつ旋 映画・スポーツ観戦・観劇・コンサート類チケット、プリペイドカード、食事券等の割引あつ旋	(ア)～(カ)共通 区内産業との連携促進を図りつつ、事業ごとの内容の見直しを進め、新規企画を立案し、会員サービスの拡充を図っていく。 また、利便性の高いデジタル商品・サービスを導入していく。	35,984 (補) 0 共済会員
③給付事業 (ア) 共済会員への「祝金」「見舞金」「弔慰金」の給付 ・祝金 — 結婚・銀婚・金婚、20歳、出生等 ・見舞金 — 入院、障害、住宅火災等 ・弔慰金 — 会員・家族死亡等 (イ) 共済会員への「祝品」(5年継続、10年毎継続、小・中学校入学)の贈呈	(ア)・(イ) 共通 デジタル商品券の導入やキャッシュレス(口座振替)による給付を進める等、サービスの充実を図る。	7,775 (補) 0 共済会員
計		57,477 (補) 5,432

第7号事業 上記事業に関連を有する範囲において区、都、国又はその他の機関等から受託する事業

大田区産業プラザの指定管理者として顧客満足度を高め、MICE 誘致の推進により区内産業振興の拠点として地域に貢献する。計画修繕により施設の長寿命化を図り、利用者に快適な空間を提供する。

[事業区分:公益目的事業、収益事業及びその他事業]

細事業名及び事業概要	令和5年度の 具体的な取組(内容)	予算額(千円) 及び対象等
①産業プラザ展示ホール等の管理運営 [公益目的事業及びその他事業] 大田区産業プラザ条例に定める施設管理について指定管理者(利用料金制度による)として、大田区産業振興に繋がる利用を促進するとともに、産業プラザの集客力を高め、幅広い交流や情報交換を進める。 【指定管理期間】 令和4年4月1日～令和9年3月31日	令和4年度の産業プラザ大展示ホール特定天井工事完了により、全館利用が可能となることに加え、ウィズコロナ、アフターコロナにおける人流・経済活動の復活を見据え、関連産業の裾野が広く、区内経済の活性化に資する MICE について、引き続きその誘致に注力する。	(利) 222, 149 区内外の企業及び一般区民 ※利用者の使用目的により公益目的事業とその他事業に区分
②施設貸与に伴う付加サービス事業 [収益事業] 大田区産業プラザの管理代行業務の実施に際し、区条例等に定めのないサービスを付加することで施設の利用者の利便性向上と利用促進を図る。 (ア) 周辺マップ 来館者に、食事や宿泊、ショッピングなどの情報をタイムリーに提供することで、経済波及効果を生み、地域産業の活性化につなげていく。 (イ) PiO 倶楽部 安全・安心な施設であるだけでなく、他の施設にはない小回りの利くサービス提供や、産業のまち大田ならではの特徴を生かした PR 活動を推進する。	(ア) 大展示ホールの利用再開に合わせ、配布枚数を増やす等 PR を強化する。 (イ) より見やすく使いやすくするため、業種ごとの整理やカラー化の検討を行い大田区企業の掲載を増やしていく。	(自) 4, 727
③産業プラザ施設維持の管理運営 [その他事業] 大田区産業プラザ等の施設維持管理業務受託者(区契約)に対し、協会は管理監督業務を受託する。貸館部分の管理代行と合わせてより効率的な業務運営に努める。また、施設・設備の劣化状況を把握し、小破修繕等を適切に実施する。	大規模改修工事設計業務が円滑に行われるよう準備・調整業務を行う。	(委) 53, 267
計		280, 143 うち (利) 222, 149 (自) 4, 727 (委) 53, 267